

札幌市主催の「学生映画コンテスト」で最優秀賞を受賞！

2017/12/19



デザイン文化学科・国際文化学科の学生有志による作品が、12月10日に行われた「札幌学生映像コンテスト」の表彰式で最優秀賞に選ばれました。

デザイン文化学科1年生の吉井一峰さんが監督を務めた映像作品のタイトルは「野菜ゴロゴロスープカレー」。札幌名物スープカレーの材料を買いに来た親子が、玉ねぎやじゃがいもなどの野菜を落とし、その野菜たちが市内の観光名所を転がり続け、最後は冬季オリンピックの会場にもなった大倉山のジャンプ台から親子の家まで野菜が飛び、おいしいスープカレーができあがるというユーモア溢れたストーリーです。

吉井さんは、「札幌市の魅力を名物料理や観光名所などさまざまな視点で伝えようと思い、このストーリーにしました。映像製作をはじめてまだ日が浅いのですが、このコンテストを通じて映像の面白さをあらためて感じることができました」とよろこびを語りました。

作品は、こちらからご覧頂けます。[https://youtu.be/rHA87c1C\\_kg](https://youtu.be/rHA87c1C_kg)

(文責：早川)